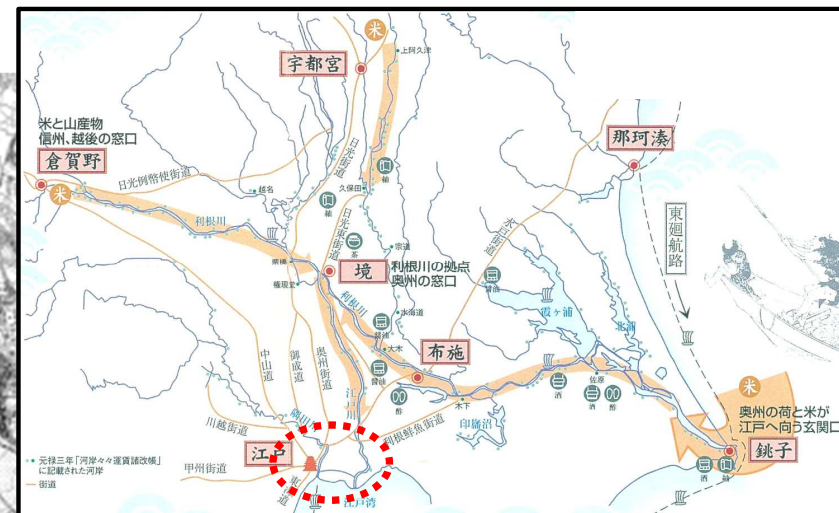
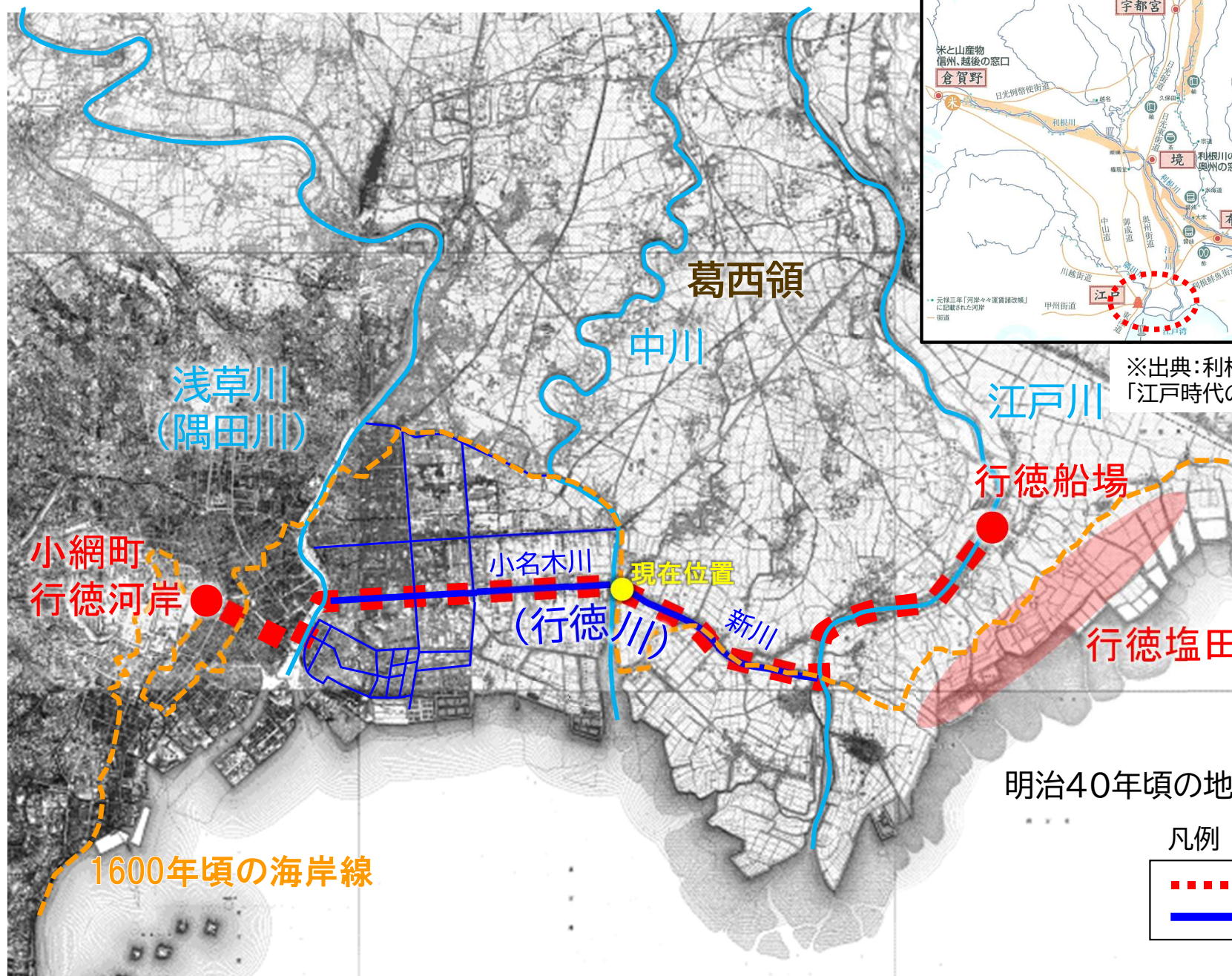


江戸時代の舟運の状況



※出典:利根川上流河川事務所パンフレット
「江戸時代の利根川」より

明治40年頃の地形図

凡例

- 舟運(行徳船)
- 運河(開削)

※出典:旧版地図2万分1正式図(国土地理院)を加工して作成

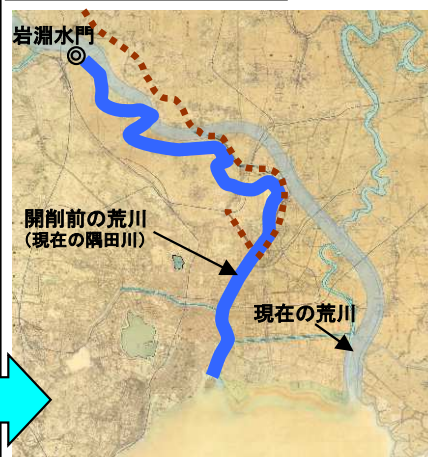
荒川放水路の建設と主な水門・閘門、橋梁

明治43年の洪水被害



死者・行方不明者: **399名**
(利根川筋含む)
浸水家屋: **およそ27万戸**

荒川放水路を整備



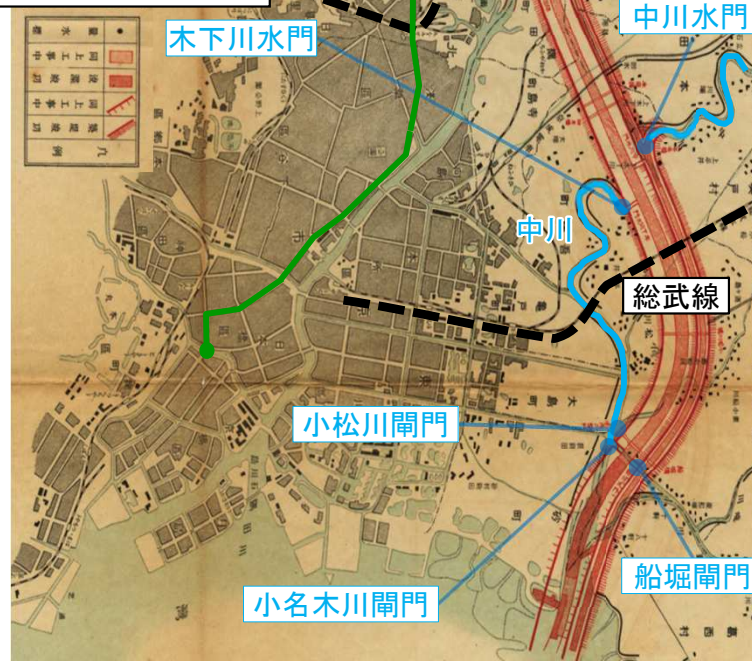
延長: **22km**、川幅 **455m~582m**
総工事費: **約3,100万円**
(現在価値換算で約2,300億円)
事業期間: **20年間**(明治44年~昭和5年)
移転戸数: **1300戸**



人の力や馬の力により河岸部を整備



移転(曳屋)

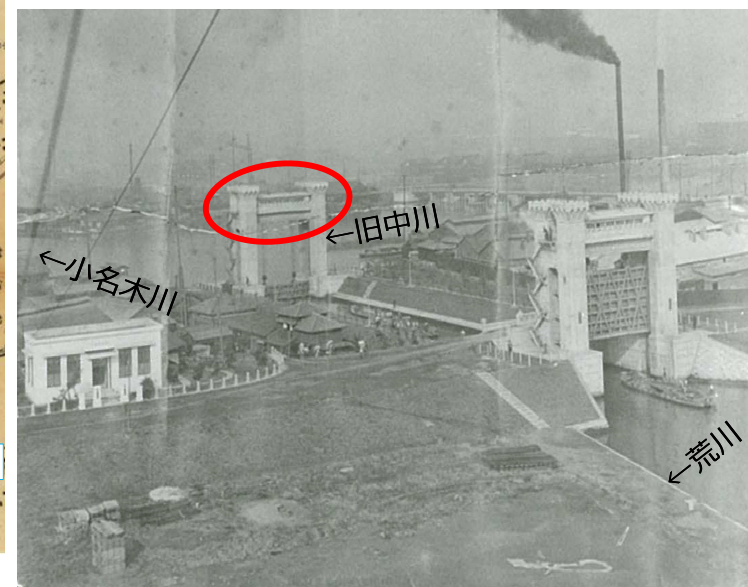


事業概略図

(出典: 内務省土木局大正13年度直轄工事年報 附録図面)



中川水門(大正12年度竣工)



当時の旧小松川閘門

旧小松川閘門の機械式巻き上げ機



旧小松川閘門外観



①現存する機械式巻き上げ機(全景)



②現存する機械式巻き上げ機のスプロケットホイール(歯車)